

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	普段から外出支援は行っているが、個人の希望する外出支援の時間が調整できず、実施できなかった。	ホーム全体での外出支援はもちろんのこと、利用者様個人の希望する行きたい所へお連れする。また、余暇時間をもっと充実させ、気分転換や精神面の安定を図りたい。	職員のシフトを調整しながら、できる限り利用者様の希望を叶える。個人の機能に合わせた作業や家事・運動を取り入れ、日常の生活をもっと楽しいものにする。	12か月
2	7	利用者様とのコミュニケーションを図りながら、言葉遣いには十分に気を付けていきたい。	利用者様に安心した生活の中で、楽しい生活を送っていただく。	利用者様の生活をご家族と共に助け、支援しながら言葉遣いには十分に注意し、信頼できる関係を築いていく。	12か月
3	13	グループホーム内の内部研修(勉強会)は行えているが、外部への研修にはなかなか参加できていない。	外部研修へ参加する機会を設け、職員のレベル向上や他施設職員との交流も図ってきたい。	シフトの調整をしながら、職員が希望する研修には意欲的に参加してもらおう。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。